

## 新聞の意義など 愛教大生が質問

本紙編集局長に

情報を収集し、適切に判断する能力「メディアリテラシー」を学ぶ愛知教育大の学生らが十一日、中日新聞社を訪れ、編集局幹部から新聞の意義や紙面づくりについて聞いた。

学生の質問力を磨くため



平田編集局長（左端）に取材する愛知教育大の学生ら＝中日新聞社で

にインタビュー形式で行われ、十人が平田浩二編集局長に話を聞いた。「読者として重視する年代があるか」との質問に対し、平田局長は「全ての世代を意識している。高齢者には医療や健康の記事、若者向けには手取りやすい企画や紙面構成を考えている」と答えた。

二〇一七年、本紙は同大と交流や地域貢献を目的にした協定を締結した。同年からメディアリテラシーの寄付講座を実施している。